

国土交通省主催

# 地域価値共創シンポジウム 2026

## 「地域価値共創」を後押しする政策の広がり ～各省庁の取組み等の紹介～

ファシリテーター

国土交通省 不動産・建設経済局 不動産業課長 倉石 誠司

各省庁講演

**農林水産省** | 農山漁村の活性化に向けた官民共創の取組  
農村計画課 農村活性化推進室長 朝日 健介

**環境省** | 地域循環共生圏の推進について  
地域政策課 地域循環共生圏推進室 室長補佐 菅谷 真実

**金融庁** | インパクト投資について  
総合政策課 総合政策調整官兼デPUTY・チーフ・サステナブルファイナンス・  
オフィサー 矢野 智史

**中小企業庁** | ローカル・ゼブラについて  
商業課長 伊奈 友子

**こども家庭庁** | 地域の資源を活用したこども・子育て支援～  
こどもまんなかの地域共創  
こども若者まんなか推進室 アドバイザー 安藤 温子

**総務省** | 総務省が展開する地域力創造施策について  
地域政策課 理事官 鈴木 洋平



こどもまんなか  
こども家庭庁

「はじめまして、こども家庭庁です。」

ところで「こども」って何歳まで？

- ◆ こども家庭庁の「こども」は年齢で区切っていません。
- ◆ 「こどもまんなか」は誰がはじっこ、ということだけでなくこども若者と大人がいっしょになって社会をつくっていかうということ

こどもは、共創のパートナー



**\* いまを生きることども・若者の支援に力を入れています。**

**企業のみなさまと**

**連携していけることはたくさんあると考えています。**

\* そのひとつ、

「居場所づくり」

## こどもの居場所とは？

### こども・若者本人が決めるもの



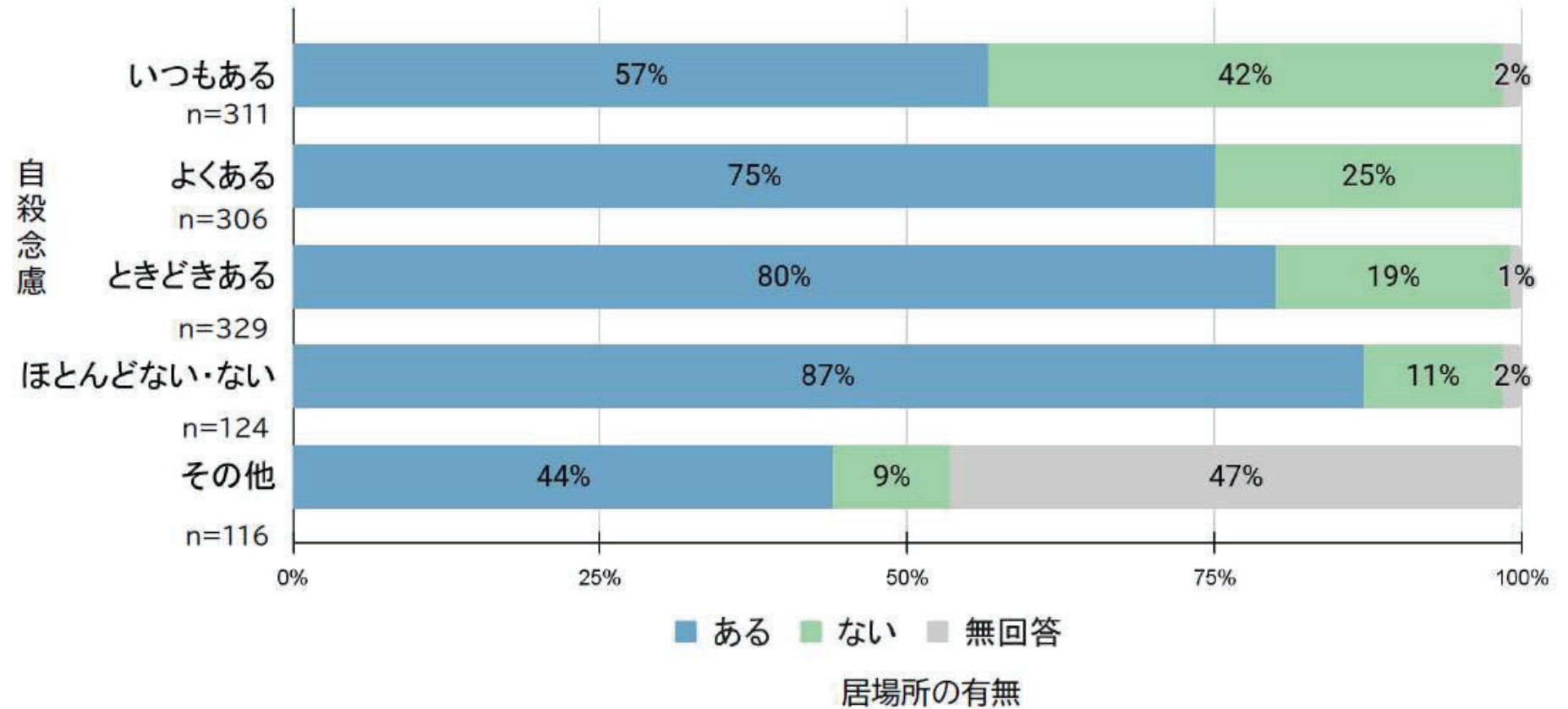
こども・若者が過ごす場所、時間、人との関係性全てが、こども・若者にとっての居場所になり得る。すなわち居場所とは、物理的な「場」だけでなく、遊びや体験活動、オンライン空間といった多様な形態をとり得るものである。一義的には、こども・若者本人がそこを居場所と感じるかどうかによっている。



## 12-1. 「自殺念慮」と「居場所の有無」の関係

自殺念慮 | 設問 4) ふだん、「しにたい」「きえたい」と感じることはありますか。  
 居場所の有無 | 設問 9) 「ここは自分の居場所」(ここにいると安心する) と思える場はありますか。

「自殺念慮」と「居場所の有無」のクロス集計結果



自殺念慮の頻度が高いほど、  
 「ここは自分の居場所と思える場がない」の割合が高い。

※自殺念慮「その他」は、「答えたくない、パス」と「無回答」の合算  
 ※居場所の有無の「ある」は、「家」「学校」「家や学校以外のリアル  
 の場」「SNS/ネット空間(配信やゲーム等含む)」の合算  
 ※小数点以下を四捨五入しているため、合計は100%にならない場合がある

# 事例1 商店街の空き店舗をリノベした居場所づくり 「のくにラボ」@宮崎県都城市



新聞にも取り上げられ、地域に波及効果

空き店舗活用  
交流の場創出

ゆるやかにつながる  
地域の拠点が必要  
都城商高「共創ウエルビーイング部」

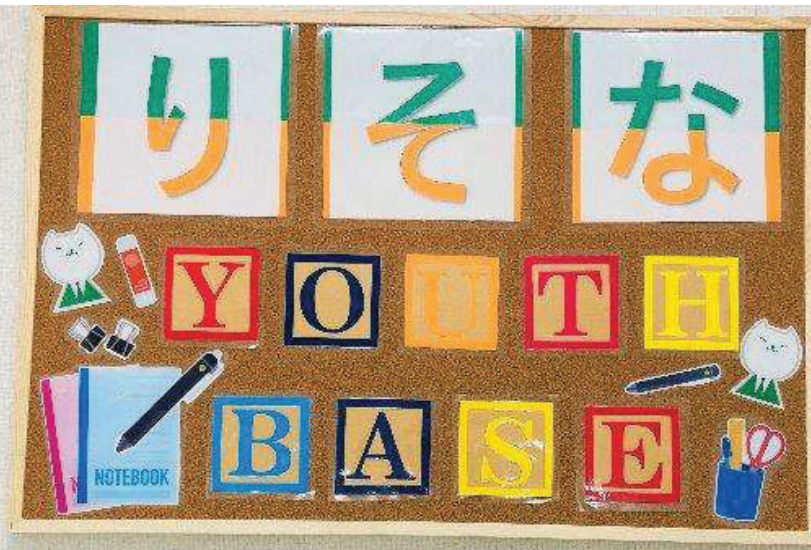


# 事例2 駅前再開発に組み込んだ居場所づくり 「itteki」@滋賀県長浜市



# 事例3 企業のリソースを活用した居場所づくり 埼玉りそな銀行@埼玉県越谷市ほか

支店内の空き会議室等を  
学習支援や親子向けイベントを実施する支援団体へ、無償で貸し出し



地域のこども支援団体やお取引先、従業員ボランティアと連携

**「こどもまんなか社会」の実現のために。**

# 「こどもとともに成長する企業構想」

こどもまんなか社会と企業価値向上の  
好循環をつくります。

# 社会的価値と企業価値をつなぐ統合コンセプト

## 社会的価値の創出

こども・若者・子育て層を中心に、質の高い育ちの環境や支援を社会に提供します。中長期的な人材・市場基盤への投資として重要です。

## 企業価値向上の要素

子育て両立可能な勤務環境が従業員エンゲージメントを高め、採用・ブランド価値向上に繋がります。

## 取組の見える化・支援

ガイドラインや認定制度、投資・官民連携で企業取組を可視化し、社会と企業価値に還元します。

## 好循環の関係

社会課題への取組が企業競争力を高め、企業価値の向上が社会的取組をさらに促進します。

